



▲タイトル『幽玄 (溝ノ口洞穴)』



③ マンゴー収穫祭！

大崎の太陽をいっぱい浴びた『完熟マンゴー』の収穫祭が、4月9日(火)、近松輝久さん(平良)のハウスで行われました。

この収穫祭は、JAそお鹿児島が開いたもので、生産者や市場関係者約40名が参加し、収穫を祝いました。

JAそお鹿児島管内では、現在16戸の農家が255アール(うち本町14戸250アール栽培)にマンゴーを栽培しています。

今年は約52トンの出荷で総額1億4千万円の販売額を見込んでいるそうです。

なお、収穫は6月まで続く予定です。

また、大崎産マンゴーは、JA果実選果場やあすばる物産館などで販売されています。



① 『墨』一色で表現！総務大臣賞受賞

3月10日(日)から17日(日)、東京都美術館で開催されました、(社)日本・中国水墨交流協会主催の『公募第30回記念日中水墨画合同展』におきまして、出品約300点の中から、浜田眞喜子さん(文化通)の作品『幽玄(溝ノ口洞穴)』が総務大臣賞を受賞しました。

浜田さんは、社会教育課が行っている生涯学習で水墨画を習い始めたのがきっかけで、現在13年ほど続けられています。また、出かける時には常にカメラを持っていて、「感性に任せて撮りたいと思う場所を見かけたら写真を撮っています。」と話されました。

② 自治会館ふるさと市場で特産品販売！

鹿児島県市町村自治会館において、県内市町村の観光PRや新鮮な海の幸・山の幸を日替わりで販売する『自治会館ふるさと市場』が開催されました。

本町は、あすばる物産館出荷協議会が中心となり、3月12日(火)～13日(水)の2日間出店し、販売やPRを行いました。